

平成 27 年度 研究計画書

Research Plan FY2015

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター 講師
氏名 Name	大和祐子
専門分野 Academic Field	日本語教育学

平成 27 年度 研究計画 Research Plan FY2015

主たる研究テーマ Principal Research Subject	(1) 日本語学習者の複合語彙の理解に関わる諸要因 (2) 日本語非母語話者の日本語教師養成に関する基礎的研究				
研究計画 Research Plan	<p>(1) 今年度は、まず前年度に実施したスリランカでの調査の結果をまとめ、非漢字圏日本語学習者の複合語彙の理解に影響する要因を明らかにする。その一方で、前年度の調査では人を表す接尾辞を含む派生語に限って検討していた中国人日本語学習者に対して、語彙使用頻度やコーパスからのデータを基に、前年度の調査で扱った派生語以外の派生語について、その理解に対する影響要因を調べる。今年度中に、コーパスデータからの刺激語の選定、調査用の問題の作成を行い、中国語圏での調査を目指す。</p> <p>(2) まず、海外で日本語を専攻できる大学及び大学院を対象とし、日本語教師養成でどのような内容が扱われているのかを調査する。また、可能であれば、既に現役のノンネイティブ日本語教師を対象とし、日本語教師養成に必要であると思われることを聞き取り調査する。さらに、これから日本語教師を目指す日本語非母語話者を対象とし、日本語教育現場で問題となることが多い「海外における日本語教育現場での使用言語」、「初級段階での漢字の導入」について、どのようなビリーフを持っているのか、内容分析の手法で明らかにする。</p>				
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	日本語教育学	外国語教育学	言語学 (心理言語学)	日本語学	教育心理学
キーワード Keywords	日本語教育	語彙習得	言語能力評価	テキストのオンライン読み	ノンネイティブ日本語教師養成